

船橋市 地域リハビリテーションの心得

1. その人らしさの尊重（主体性の尊重）

本人の希望を聞き出し希望に沿った支援をしよう

- ・リハビリテーションの主人公は本人
- ・本人と良好な関係を築いていこう
- ・本人の想いを汲み取る技術を磨こう
- ・主役は本人であることを忘れない
- ・本人の想いを汲み取る努力を怠らない
- ・誰しものが尊厳をもつ人と考えよう

2. 専門性の向上

それぞれの専門性を高め、求められる役割を果たそう

- ・専門性を磨くことは人を支えるための第一歩
- ・常に最新の知識を収集し専門職としての技術を磨こう
- ・各専門職が、自分は何ができて、何をすべきかを考え行動しよう

3. 連携の促進

互いの役割を理解し顔の見える距離で繋がろう

- ・ひまわりネットワークに参画しよう
- ・自身の専門職団体に参画しよう
- ・他職種を知ることで自職種の役割や責任を意識しよう
- ・顔の見える距離でつながることで心の距離を近づけよう

4. 地域資源の発掘とまだ見ぬ対象者の発掘

地域を知り、地域と繋がり、潜在的な対象者を見つけよう

- ・本人の住み慣れた地域を知らずして“その人らしさ”の実現は図れないと知ろう
- ・生活が営まれているのは、その家であるとともに、その地域である
- ・私たちがリハビリテーションの趣旨を啓発し、潜在的な対象者を見つけよう

5. リハビリテーションマインド

リハビリテーションマインドを育もう

1. 正しさを追求する精神 ～社会的に正しくフェアに～
2. チャレンジ精神 ～保守的にならず挑戦的に～
3. 損得抜き精神 ～目先の利益にとらわれない～
4. 障害を有する人々と共に歩む精神
5. チームアプローチ One for All, All for One